

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	骨軟部腫瘍の包括的分子生物学的研究[倫理審査受付番号：倫ヒ 第 0235 号]
研究責任者氏名	廣田誠一
研究期間	2014 年 3 月 4 日 ~ 2024 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：骨軟部腫瘍/ 診療科名等： 病理診断科
	受診日：西暦 2010 年 9 月 1 日 ~ 2024 年 2 月 28 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他（ ）
研究目的・意義	骨軟部腫瘍の生検・手術あるいは剖検時に得られた凍結検体・パラフィン包埋検体を用いて、次世代シーケンサーやサンガー法による腫瘍関連遺伝子の解析や遺伝子発現マイクロアレイ(cDNA microarray)による遺伝子発現解析等を行うとともに、パラフィン包埋検体を用いて免疫染色や蛍光 in situ ハイブリダイゼーション(fluorescence in situ hybridization, FISH)等も行います。これにより、骨軟部腫瘍の適切な診断に結び付けるだけでなく、新たな診断法・治療法の開発も目標とします。さらに、手術検体あるいは剖検検体からの細胞培養により細胞株の樹立を目指し、細胞株が樹立できた場合には、培養実験あるいは動物への移植実験等を行い、薬剤感受性の検討などを行って臨床応用を目指します。

研究の方法	骨軟部腫瘍の診断や治療のために採取された試料の一部を用いて、病理組織学的な特徴を免疫染色や FISH 等により調べます。また、腫瘍組織のパラフィン切片や新鮮・凍結組織から DNA や RNA を採取し、腫瘍関連遺伝子の異常の有無を検索します。必要に応じて、培養細胞株の樹立も目指します。上記のパラフィン切片は、生検・手術時に採取したものを少量のみ使用し、新鮮・凍結検体については、生検・手術時に 1cm 角程度を採取して使用します。血液の検索が必要となった場合には、承諾をいただいた後に、通常診療内での採血の際に上乘せとして 1ml 程度を採取させていただきます。また、診療情報は電子カルテ（匿名化）から研究に必要な部分のみを入手します。
個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：病理診断科/整形外科 担当者氏名：廣田誠一/畠谷博之 [電話]平日（8:45～16:45）0798-45-6666 時間外 0798-45-6111